

「第三回 WOMAN's VALUE AWARD 企業部門」 準優秀賞を受賞

株式会社ワークスアプリケーションズ(本社:東京都千代田区、代表取締役最高経営責任者:井上直樹、以下ワークス)は、女性活躍を推進する企業や個人を女子学生による投票で選出するアワード「第三回WOMAN's VALUE AWARD」にて、「企業部門 準優秀賞」を受賞したことをお知らせいたします。

ワークスの本アワード受賞は、昨年度の「ICT部門 優秀賞」に引き続き、2度目となります。



●WOMAN's VALUE AWARDとは

今年で開催3年目を迎える、女性活躍を目指す企業や個人を表彰するアワードです。

今年度の企業部門は、前年までの応募総数を大幅に上回るエントリーの中から最優秀賞・準優秀賞をはじめとした各5部門の受賞が決定しました。受賞企業の選出は女子学生による投票によって行われ、応募企業各社が考える「女性活躍のありかた」について、多くの学生から共感を得た企業に各賞が贈られました。

●評価のポイント

ワークスは、複数の女性社員支援制度が評価され受賞に至りました。主な制度である「ワークスマイルクラブ」は、有志女性社員が、ワーキングマザーが働くことを楽しめることを目指し企画・制度化したもので、ワークスの社風を象徴したものとなっています。制度の内容のみならず、趣旨・制度化のきっかけも高く評価され、受賞の大きな要因となりました。

<審査員からの評価コメント>

- ・ママ社員が働くことを“楽しめる”制度になっている点が、社員の気持ちに寄り添っている素敵なお取り組みだと感じた。
- ・有志で集った女性社員様が自ら制度を立ち上げたという事例から、男女関係なく主体性を持って働ける社風を感じ、このような会社様で働きたいと思った。
- ・制度内容が仕事面だけではなく生活面も含めたキャリアをサポートする内容になっていることから、本当に社員様の働きがい・生きがいに向き合われていることが伝わってきた。

●独自の産休・育休制度『ワークスマイルクラブ』

出産・育児を経て職場復帰する社員に、生活と仕事の両立を支援する制度です。

「いかに子どもと付き合い・向き合える制度にするか」という点を重要視し、ママ社員が“働くことを楽しめる”理想の制度として、有志の社員により設計されました。妊娠判明後から休暇を取得できるなど、妊娠判明時点から子どもが小

学校を卒業するまでの約12年間、段階的なサポートを行っており、ママ社員の心強い制度になっています。

＜ワークスマイルクラブ制度の一例＞

- ・報酬(理論年俸)15%の職場復帰特別ボーナスの支給
- ・妊娠判明時から取得可能な産前産後休業
- ・子どもが3歳到達後の最初4月末まで延長可能な育児休業
- ・子どもが小学校を卒業するまで選択できる短時間勤務制度
- ・子どもの病気やケガの看護が必要な場合の特別休暇 など

●乳がん検診も全額会社負担

11人に1人が発症すると言われている乳がんですが、早期発見ができれば、完治する可能性が高い病気です。ワークスは、全ての女性社員の乳がん検診費用を会社で全額負担し、女性が安心して健康に働ける会社を目指しています。

●女性を含めた、全ての社員が働きやすい制度も充実

ワークスでは女性の働きやすさはもちろんのこと、性別・国籍・年齢に関係なく、全ての社員が能力を最大限に発揮できる環境や制度作りを目指しています。

＜福利厚生制度の一例＞

- ・祝日を任意日に変更できる「フレックス休暇制度」
- ・コアタイムのないフレックスタイム制度の導入
- ・有休奨励日の設定
- ・男性社員の育児休暇取得の推進

●ワークスアプリケーションズについて

株式会社ワークスアプリケーションズは、日本産の国内向け業務アプリケーションのパッケージソフトウェア企業として、1996年7月に事業を開始いたしました。健康経営にも積極的に取り組み、「健康経営優良法人2020(大規模法人部門)」受賞や総務省主催の2020年度「テレワーク先駆者百選」に選定されております。「働く」の概念を変え、仕事をより創造的なものへ、そして企業の生産性を高め、企業価値を拡大する、この企業理念のもと、ERPプロバイダーとしてさらなる発展を目指します。

株式会社ワークスアプリケーションズ サイト

<https://www.worksap.co.jp/>

*会社名は各社の商標又は登録商標です。

*本リリースに掲載された内容は発表日現在のものであり、予告なく変更または撤回される場合があります。また、本リリースに掲載された予測や将来の見通し等に関する情報は不確実なものであり、実際に生じる結果と異なる場合がありますので、予めご了承ください。